

営業店舗所在地

本部

〒989-5501 宮城県栗原市若柳字川北中町11
TEL 0228-32-3014 FAX 0228-32-5075

本店

〒989-5501 宮城県栗原市若柳字川北中町11
TEL 0228-32-2586 FAX 0228-32-5150

築館支店

〒987-2252 宮城県栗原市築館薬師4丁目6-35
TEL 0228-22-2376 FAX 0228-23-6887

迫支店

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字小金丁1-4
TEL 0220-22-3095 FAX 0220-22-8390

気仙沼支店

〒988-0017 宮城県気仙沼市南町1丁目2-1
TEL 0226-24-4000 FAX 0226-23-2767

栗駒支店

〒989-5301 宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎六日町48-1
TEL 0228-45-1517 FAX 0228-45-5357

米山支店

〒987-0321 宮城県登米市米山町西野字片平小路25
TEL 0220-55-4155 FAX 0220-55-4153

中田支店

〒987-0601 宮城県登米市中田町石森字加賀野1丁目8-11
TEL 0220-35-2100 FAX 0220-34-7234

店外ATM店

栗原市立栗原中央病院出張所

〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央三丁目1番地1

マックスバリュ築館店出張所

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木一丁目48番地

デイリーポータル新鮮館佐沼店出張所

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字大網上17番地

栗原市栗駒総合支所出張所

〒987-5392 宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎円鏡寺後155番地

コミュニティバンク せんぽくの現況

ミニディスクロージャー誌

2006年9月末



風によって旅する花…。

新しい種子をまこうと思う。

たくさんの人々の豊かな暮らしを

新しいサービスでお応えします。

Community Bank
せんぽく

■ごあいさつ



皆様には、平素より仙北信用組合をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。この度当組合では、経営内容等を地域の皆様にお知らせするために、平成18年9月期のミニディスクロージャー誌「せんぼくの現況」を作成いたしました。

当組合は今後も健全な経営を進め、一層充実したディスクロージャーを行い、地域の皆様により信頼していただける信用組合として努力してまいりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年11月

仙北信用組合
理事長 若林 洋一

■事業方針

◇経営理念

1. 社会的使命

私たちは常にお客様へのサービス向上に努め、地域の中小零細企業および勤労者の経済・社会・生活の健全な発展に貢献します。

2. 経営姿勢

私たちは「自己責任原則」を基本に努め、開かれた経営を実践します。

3. 行動規範

私たちは誠実・公正な行動により、社会からの信頼の確保に努めます。

◇基本方針

仙北信用組合は、協同組合組織金融機関として組合員のみなさまの社会的、経済的地位の向上に役立つことを目標に、地縁、人縁の特性を活かして地域に密着し、地域の発展に貢献いたします。

■コミュニティバンク せんぼくの概要

(平成18年9月末)

名称	仙北信用組合
略称	コミュニティバンクせんぼく
理事長	若林 洋一
本店所在地	宮城県栗原市若柳字川北中町11
設立	昭和30年8月8日
総資産	30,268百万円
自己資本額	1,030百万円
預金	29,152百万円
貸出金	22,467百万円
組合員数	15,992名
出資金	531百万円
店舗数	7店舗
職員数	85名

■地域密着型金融推進計画 平成17年4月～平成18年9月の進捗状況

1. 事業再生・中小企業金融の円滑化に向けて

地域経済の発展に寄与すべく、中小企業金融の円滑化を図るため、過度の担保・保証に依存しない商品開発とその推進並びに財務分析等の能力向上に向けた人材育成の強化に努めております。

2. 経営力の強化に向けて

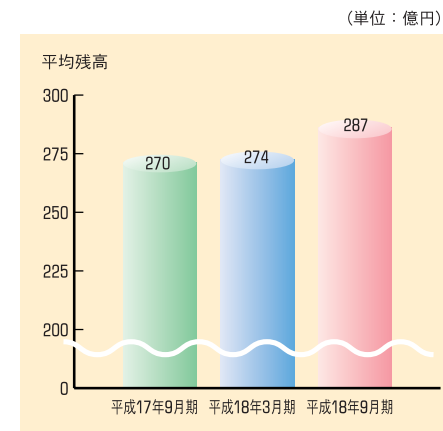
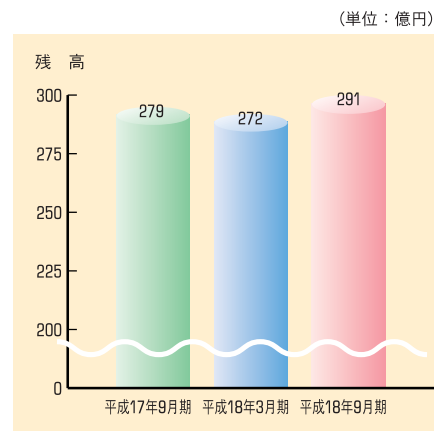
債務者の実態や業況を把握し期中管理の充実と自己査定 of 正確性に努めており、その中で債務者区分のランクアップも図っております。また、組合独自の新長期プライムレートを貸出基準金利に採用し、適正収益の確保に向けた取組みも行なっております。さらにはガバナンスの強化として総代とのコミュニケーションを軸とした情報開示にも努めております。

3. 地域の利用者の利便性向上に向けて

ディスクロージャー誌の発行や地域総代会等を通じて積極的な情報公開に努める中で、新商品の提供にも力を注いでおります。また、地元行政に対する提言や商工会との意見交換会を開催し、情報を共有する中で地域の再生支援にも努めております。

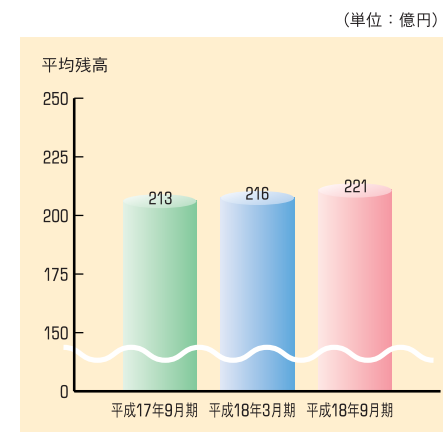
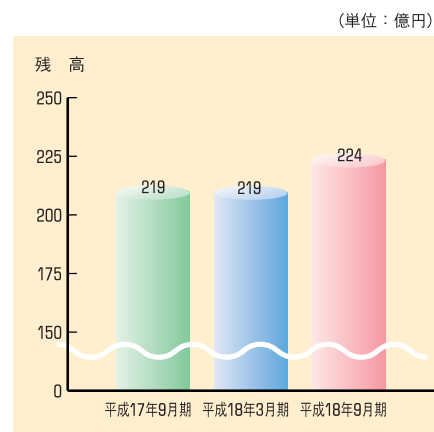


■預金の推移



預金は、新商品の積極的な提供などを行ってきた結果、お客様の信頼とご支援をいただき前期比1,170百万円増加の29,152百万円となりました。

■貸出金の推移

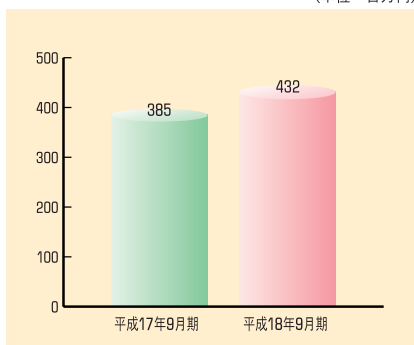


貸出金は、地元中小零細企業向け貸出および個人向けローンを積極的に支援した結果、前期比471百万円増加の22,467百万円となりました。

収益状況

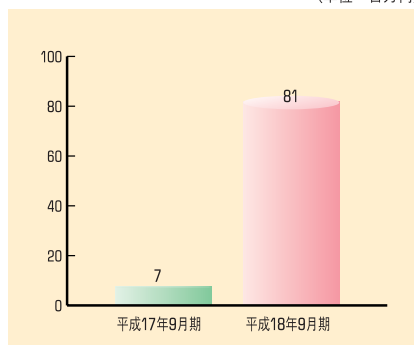
■業務粗利益

(単位：百万円)



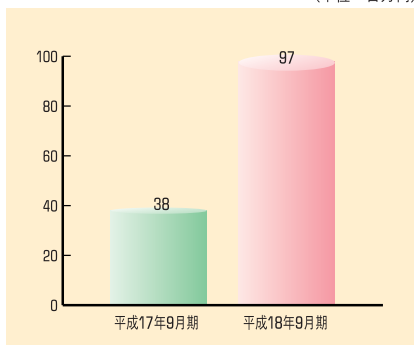
■業務純益

(単位：百万円)



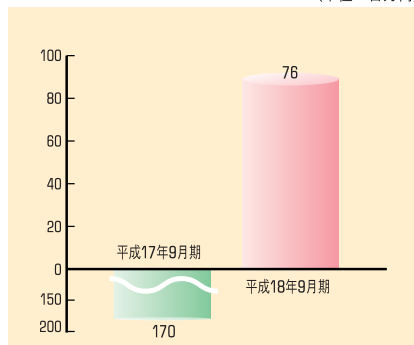
■コア業務純益

(単位：百万円)



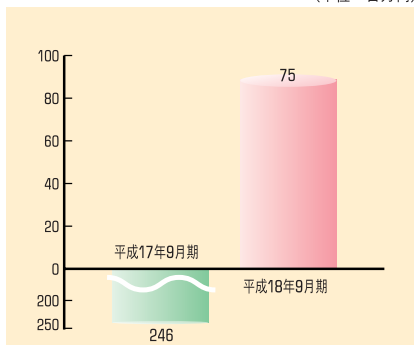
■経常利益

(単位：百万円)



■当期純利益

(単位：百万円)



用語解説

○業務粗利益とは

信用組本来の業務の収支である「資金運用収支」、「役員取引等収支」、「その他業務収支」の3つの合計をいいます。

<資金運用収支とは>

貸出金などから受け取った利息の合計額（資金運用収益）と預金などに支払った利息の合計額（資金調達費用）の差をいいます。

<役員取引等収支とは>

役員とはサービスのことで、お振込みの手数料などお客様から各種手数料を受け取る一方、業務過程でさまざまな事務手数料などを支払っています。この差を役員取引等収支といえます。

<その他業務収支とは>

「その他業務」とは信用組合の本来の業務のうち上記以外の業務のことで、たとえば国債の売買にかかる収支などがあげ

られます。

○業務純益とは

業務粗利益から経費と一般貸倒引当金繰入額を差し引いたものをいいます。

○コア業務純益とは

業務粗利益から経費と国債等債権損益を控除したものです。一時的な要因に左右されない信用組合の本来業務での収益を示しています。

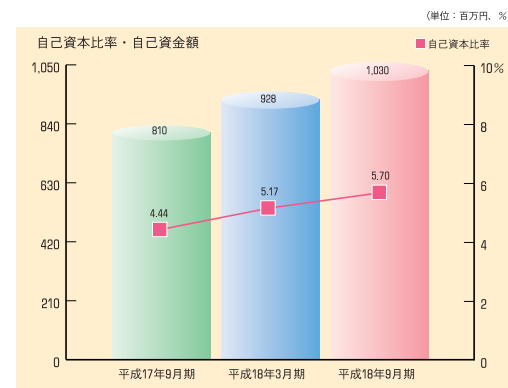
○経常利益とは

信用組合の営業活動によって通常発生する収益（経常収益）から費用（経常費用）を差し引いたもので、毎年発生する通常の利益を表します。

○当期純利益とは

経常利益に、そのときに発生した利益と損失（特別利益、特別損失）と税金を加減した最終的な利益をいいます。

健全経営の指標



自己資本比率は、信用組合の健全性をはかる重要な指標のひとつです。信用組合などの国内のみで営業する金融機関は国内基準で4%以上を維持することが求められています。

当組合の平成18年9月期における自己資本比率は、上記のとおり国内基準を超える5.70%となっております。

■自己資本比率・自己資本額

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本額 (1,030,166千円)}}{\text{リスク・アセット額 (18,072,222千円)}} = 5.70\%$$

自己資本とは、信用組合が積み立ててきたお金や出資金などの合計額のことです。リスク・アセットとは、信用組合の資産を種類別に区分し、その種類に応じた貸倒れ危険度合い（リスク・ウエイト）を乗じて算出されたものの総額をいいます。

資産の状況

■金融再生法開示債権の状況

(単位:千円、%)

区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当引率 (C)/(A-B)
破産更正債権 及びこれらに 準ずる債権	平成18年 3月期	1,182,538	624,286	558,252	1,182,538	100.00%	100.00%
	平成18年 9月期	1,237,021	667,708	569,313	1,237,021	100.00%	100.00%
危険債権	平成18年 3月期	1,358,170	788,755	141,422	930,177	68.49%	24.84%
	平成18年 9月期	1,290,419	760,204	132,687	892,891	69.19%	25.03%
要管理債権	平成18年 3月期	444,015	395,573	48,442	444,015	100.00%	100.00%
	平成18年 9月期	540,924	481,910	59,014	540,924	100.00%	100.00%
不良債権計	平成18年 3月期	2,984,724	1,808,614	748,116	2,556,731	85.66%	63.61%
	平成18年 9月期	3,068,364	1,909,822	761,014	2,670,836	87.04%	65.69%
正常債権	平成18年 3月期	19,149,283	(注) 平成18年9月期の開示債権については、平成18年9月 30日現在を開示基準日としております。また、「自己 査定」の簡便的な方法」を採用し、それに基づいて算出 した結果を「金融再生法ベースの債権区分による開示」 として集計・開示しております。				
	平成18年 9月期	19,610,334					
合計	平成18年 3月期	22,134,007					
	平成18年 9月期	22,678,698					

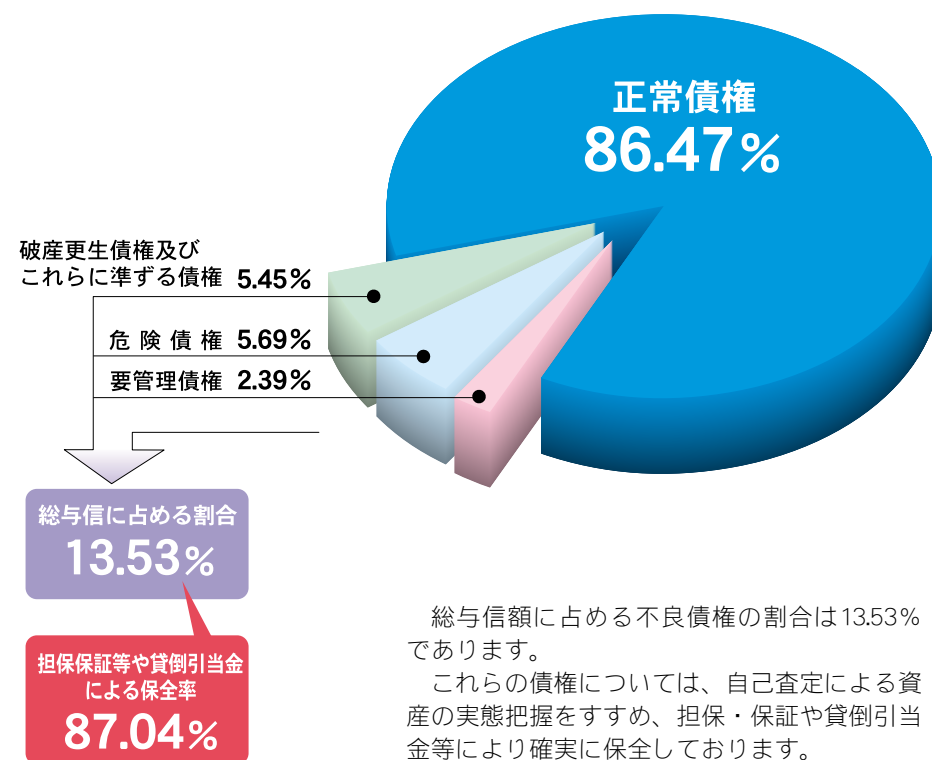
■有価証券の状況

(単位:百万円)

		平成18年9月期					
		残高	対平成18年 3月期増減額	評価損益	対平成18年 3月期増減額	うち 評価益	うち 評価損
保有目的別	満期保有目的	498	0	△ 13	0	0	13
	子会社・ 関連会社株式						
	その他有価証券	539	1	△ 1	1	9	10
合計		1,038	1	△ 14	0	9	24

(注) 記載金額は、百万未満は切り捨てて表示しております。

■平成18年9月期



総と信額に占める不良債権の割合は13.53%であります。

これらの債権については、自己査定による資産の実態把握をすすめ、担保・保証や貸倒引当金等により確実に保全しております。

用語解説

- 破産更正債権およびこれらに準ずる債権
破産などの理由で経営破綻に陥った債務者に対する債権やこれらに準ずる債権。
- 危険債権
経営破綻はしていないが、財政状態や経営成績が悪化して、契約どおりに元本の回収や利息の受け取りができない可能性の高い債権。
- 要管理債権
3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権のうち「破産更正債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」以外の債権。
- 正常債権
債務者の財政状態や経営成績に特に問題がない、「破産更正債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権。

当組合の地域貢献に関する考え方

■ 地域貢献に関する考え方

コミュニティバンクせんぽくでは、地域社会の中小零細企業や生活者が金融利便を享受するための金融機関として、地域企業の育成・発展や個人の豊かな暮らしづくりのためにさまざまな地域貢献の役割を果たしてきております。この基本的な使命は変わることなく、円滑な資金供給とサービスを提供していくことが第一の使命と考えております。また、地域サービスの充実や文化的・社会的貢献活動も積極的に行い、その内容を地域の皆様に十分にご理解いただけるよう今後とも努力してまいります。

地域に対する信用供与の状況

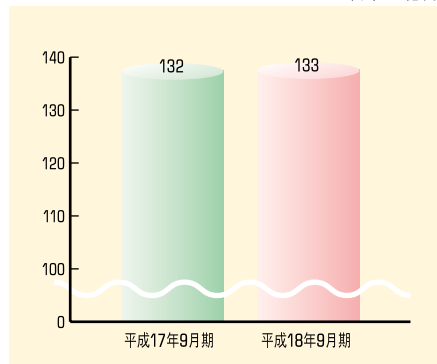
■ 貸出金業種別残高の状況

(単位:千円)

業種別	平成18年3月		平成18年9月	
	金額	構成比%	金額	構成比%
製造業	1,288,424	5.9	1,320,761	5.9
農業	205,575	0.9	223,833	1.0
林業	34,300	0.2	0	0.0
漁業	76,815	0.4	92,667	0.4
鉱業	0	0.0	0	0.0
建設業	2,690,634	12.3	2,749,769	12.2
電気・ガス水道	46,162	0.2	41,008	0.2
情報通信業	44,072	1.4	42,275	1.5
運輸業	297,443	0.2	334,472	0.2
卸売・小売・飲食業	3,378,652	15.4	3,300,375	14.7
金融・保険業	5,426	0.0	5,218	0.0
不動産業	1,091,756	5.0	1,075,697	4.8
サービス業	3,750,929	17.1	3,770,160	16.8
その他の産業	390,717	1.8	385,012	1.7
小計	13,300,913	60.6	13,341,254	59.4
地方公共団体	405,640	1.8	1,168,625	5.2
個人	8,229,286	37.5	7,957,832	35.4
合計	21,935,840	100.0	22,467,712	100.0

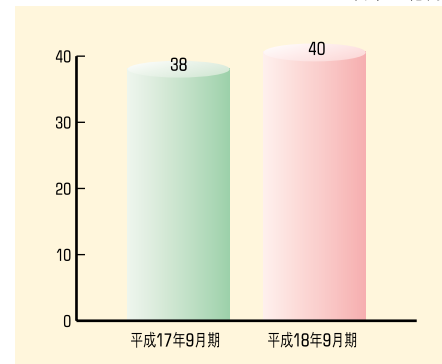
■ 中小企業向け貸出金残高の状況

(単位:億円)



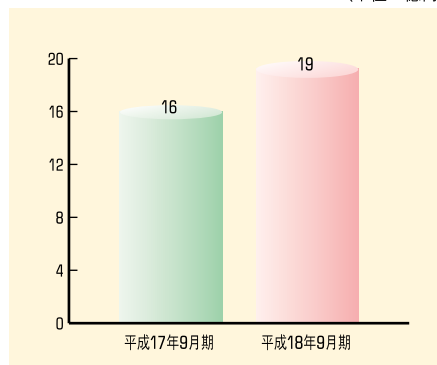
■ 個人ローンの状況

(単位:億円)



■ 宮城県信用保証協会付貸出金残高の状況

(単位:億円)



地域経済活性化への取組み

- ◇コミュニティバンクせんぽくは、地域活性化に向け地域と一体となった取組みの推進として、地元行政や商工会などの団体に対し、活力ある街づくりのための提言や地域企業の再生・育成支援などをテーマにした意見交換会を開催しております。
- ◇コミュニティバンクせんぽくは、中小零細企業金融の円滑化や事業再生に向けた支援ならびに経営改善支援を行うために中小企業支援室を設置しました。また、取引先企業に対する経営相談や経営改善計画の策定支援などのサポートも行っております。
- ◇コミュニティバンクせんぽくは、お取引先の皆さまの新たなビジネス機会を創出するビジネスマッチング誌「Hand in Hand」を創刊し、地域企業の皆さまのニーズやお役に立つ情報の提供に取組んでおります。



文化的・社会的貢献活動

◇コミュニティバンクせんぼくは、ラムサール条約に指定されている伊豆沼・内沼の美しい環境を保全するために栗原市や登米市等が主催するクリーンキャンペーン活動に職員が参加しております。



◇コミュニティバンクせんぼくは、営業地域内で開催される夏祭りや各種イベントに積極的に参加し、地域の皆さまとの交流を図っております。また、夏祭りなどへ出店協力した際の売上金の一部を地元社会福祉団体へ寄付を行っております。



◇コミュニティバンクせんぼくは、毎年9月3日の「しんくみの日」を含む1週間を「しんくみの日週間」として、窓口来店者に「新しい種子をまこう！」と花の種を贈呈しております。また、本店駐車場においては献血活動も行い、職員44名が献血に協力いたしました。



地域の利用者の皆様の利便性に向けた取組み

■店舗・ATMネットワーク

コミュニティバンクせんぼくは、営業店7カ店、キャッシュサービス11カ所のATM設置台数16台となっております。また、全国信用組合データ通信システムによって、全国の171信用組合、1,891支店をオンラインでネットワークされています。



■「しんくみお得ねっと」サービス

全国の信用組合が提携し、信用組合各地に設置されているATM・CDの利用手数料が無料のサービスを行っております（但し、平日8:45~18:00、土曜日9:00~14:00までが無料となります）。

■コンビニATMサービス

コミュニティバンクせんぼくのキャッシュカードは、全国のセブンイレブンとイトーヨーカドーにあるセブン銀行ATMでもご利用いただけます。尚、上記の「しんくみお得ねっと」サービスタイム内は利用手数料が無料になります。

■インターネットバンキングサービス

ご自宅のパソコン及び携帯電話を使用し、お取引口座から振込・振替、残高照会・入金明細照会がご利用いただけます。

＜ご利用時間＞

平日 8:00 ~ 21:00
土日祝 9:00 ~ 17:00



■貸借対照表（主要勘定）

期末における当組合の財政状態を表したものであり、資金をどのように調達し、どのように運用しているか等を示しています。

科目	期別	17年9月期 (平成17年9月30日)	18年9月期 (平成18年9月30日)
現金	金	1,382,262	1,229,953
預け金	金	4,487,490	5,375,572
金融機関貸付等		—	—
買入金銭債権		—	—
有価証券		774,317	1,038,701
貸出金		21,996,397	22,467,712
その他資産		148,175	150,996
動産不動産		710,553	677,253
繰延税金資産		23,433	48,657
債務保証見返		88,762	78,054
貸倒引当金		△ 794,337	△ 884,526
その他の引当金		—	—
合計		28,903,149	30,268,467

(注) 記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

負債及び組合員勘定の部 (単位:千円)

科目	期別	17年9月期	18年9月期
預金積金		27,981,562	29,152,169
借入金		—	—
その他負債		58,704	62,868
退職給付引当金		39,546	46,389
その他の引当金		—	—
繰延税金負債		—	—
再評価に係る繰延税金負債		—	—
債務保証		88,762	78,054
負債計		28,183,675	29,351,251
組合員勘定		719,473	917,215
出資金		384,585	531,665
利益剰余金		312,022	386,633
利益準備金		264,000	268,500
特別積立金		278,256	31,848
当期末処分剰余金		△ 230,233	86,284
土地再評価差額金		—	—
株式等評価差額金		22,866	△ 1,082
合計		28,903,149	30,268,467

(注) 記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

■損益計算書

期中における当組合の経営成績を示したもので、企業活動の結果を、収益と費用および利益の状況で示しています。

科目	期別	17年9月期 平成17年4月1日から平成17年9月30日まで	18年9月期 平成18年4月1日から平成18年9月30日まで
経常収益		430,948	491,391
業務収益		430,948	491,391
資金運用収益		402,466	460,083
(うち貸出金利息)		388,329	443,034
(うち預け金利息)		1,810	5,512
(うち有価証券利息配当金)		9,564	8,776
(うちその他の受入利息)		2,761	2,760
役員取引等収益		26,200	29,671
その他業務収益		2,281	1,636
経常費用		600,981	414,795
業務費用		423,531	409,617
資金調達費用		11,168	18,687
(うち預金利息)		11,094	18,616
役員取引等費用		33,855	40,186
その他業務費用		6	75
一般貸倒引当金繰入額		30,727	16,029
経費		347,773	334,637
臨時費用		177,449	5,178
経常利益		△ 170,032	76,596
特別利益		660	249
特別損失		51	28
税引前当期純利益		△ 169,423	76,816
法人税、住民税及び事業税		892	895
法人税等調整額		76,270	—
当期純利益		△ 246,586	75,921
前期繰越金		16,352	10,362
当期末処分剰余金		△ 230,233	86,284

(注) 記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

商品のご案内

ご融資

カードローン

「小口自動融資オート10・20」
「VIPカードローン」
「Scket Card50」「Scket Card200」
(頼りになる助っ人カード)



住宅関連



「住まいる、いちばん住宅ローン」
「リフォームローン」
「借換住宅ローン」



教育関連



「めざせ大物！」
(在学期間中は無利息)



生活応援関連



「くるまくん」「おまとめローン“快傑くん”」
「まとめてハッピー！ローン」
「かんたん！100ローン」
「シルバーローン」
(高齢者向けフリーローン)



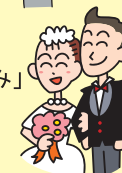
ご預金

貯める預金



「期日指定定期預金」
「スーパー定期預金」
「大口定期預金」
「変動金利定期預金」
「スーパードリームのぞみ」

活かす預金



「無利息型普通預金(決済用預金)」
「普通預金」
「当座預金」
「通知預金」
「貯蓄預金」
「交通事故傷害保険付“バックアップ21積金”」
「消費税積立預金せんぽく“納税くん”」

シルバー預金

「年金定期積金」
“まごころ積金”
「年金用定期預金」
“しあわせ100”



<http://www.senpoku.shikumi.jp>

仙北信用組合の 金融商品勧誘方針

当組合は、信用組合のもつ基本理念に基づき、社会的使命と公共的役割を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めております。また、これとともに平成13年4月1日より施行されました金融商品の販売法に関する法律第八条(勧誘方針の策定)に則り、金融商品の販売等に際しては、下記の事項を遵守し、勧誘の適正な確保を図ることとともにより一層お客様にご満足いただけるよう努めてまいります。

1. 当組合は、お客様に資産運用目的、知識、経験および財産の状況に照らして、適正な情報の提供と商品説明を行います。
2. 商品の選択・購入は、お客様ご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当組合は、お客様に適正な判断をしていただくため、当該商品の重要事項について説

明いたします。

3. 当組合は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客様に対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
4. 勧誘・販売の時間帯は店舗内においては所定の営業時間、その他訪問や電話による勧誘は、お客様のご事情を配慮した時間内に行います。

※ 金融商品の販売等に係る勧誘について、ご意見やお気づきの点等がございましたら、お近くの窓口までお問い合わせ下さい。

暮らしの様々なシーンでお役にたてるように いつも身近な **せんぽく** をめざします。

商品のご案内

事業資金

経営を安定させたい

「経営安定資金・一般資金(一般枠)」
「経営環境変化対策資金[セーフティネット資金](一般枠)」
「小規模事業資金(一般資金)」

借換をしたい

「経営安定資金・一般資金(経営改善対策枠)」
「経営環境変化対策資金[セーフティネット資金](経営改善対策枠)」
「中小企業経営改善促進保証制度(緊急経済産業再生戦略プロジェクト)」

持っている売掛債権を活用したい

「売掛債権担保活用資金」

市制度融資

「市中小企業振興資金」
「小規模企業小口資金」

ビジネスサポートローン

「問答不要! 800」
「問答不要! 3000」
「冬 備」
「商工会メンバーズローン」
「頑張れふるさと応援資金フラッシュ!」



お 願 い

- キャッシュカード、通帳、お届け印、個人情報の記載がある公的証明書(健康保険証、運転免許証等)は別々にかつ厳重に保管されるようお願いいたします。
- キャッシュカードを貴重品ボックス等に寄託する際は、キャッシュカードの暗証番号と同一の番号の使用を避けてください。また、キャッシュカードの暗証番号は定期的に変更することをお勧めします。
- 最近、キャッシュカードの暗証番号を他人に知られて悪用される被害が増えています。キャッシュカードの暗証番号は、生年月日、電話番号、住所の地番、車両ナンバー、連続した数字などを避け、推測されにくいものをお使いください。現在、推測されやすい番号をご使用の場合は、すみやかに変更されることをお勧めします。
※暗証番号は当組合のATMで変更ができます。ATMメニュー画面から「暗証番号変更」をお選びください。
- キャッシュカードを長時間手許から離さないようにご注意ください。また、ATMをご利用の際は周囲に注意し、背後からのぞき見されないようにお気をつけください。
- キャッシュカードにご使用の暗証番号を当組合からお問合せすることはありません。他人にも絶対知られないようご注意ください。
- キャッシュサービスご利用明細票は、残高など大切な事項が記録されていますので、そのまま放置したり他人の目にふれないようご注意ください。
- キャッシュカードは折り曲げたり、高温、高湿度、磁気をおびたところ(テレビ・ステレオ・冷蔵庫の近くなど)には置かないでください。
- **キャッシュカードを盗難・紛失された場合は、直ちに以下までご連絡ください。**

受付時間	受付時間帯	連絡先電話番号	連絡先名称
平 日	7:00~9:00	047-498-0151	信組ATMセンター
	9:00~17:00	お取引店電話番号	各 お 取 引 店
	17:00~22:00	047-498-0151	信組ATMセンター
土・日・祝日	8:00~20:00	047-498-0151	信組ATMセンター